

Graphics Tablet Driverソフト

ドライバver: 1.0.3

Graphics Tablet Driverソフト

※Graphics Tablet Driverソフトは、T-Note、Diginote Pro、Diginote 共通のドライバーとなります。

※前モデルDiginoteでご使用の場合、すべての機能はお使いいただけません。

※T-Noteの場合、ペンのボタン設定は使用できません。

システム要件

		コンピュータ	携帯機器/タブレット
システム要件		Windows 7以上 Mac OS 10以上	Android4.3以上 iOS 9.0以上
ソフトウェアダウンロード		グラフィックスタブレットドライバ	eDrawアプリ
接続タイプ		USBケーブル	Bluetooth接続
	操作 インジケータ	黄	緑
	 保存ボタン	デフォルト PgUp ドライバによりカスタマイズ可能	約1秒間の長押し保存
	 電源ボタン	デフォルトの Ctrl+E 約3秒間の長押しにより 電源のオン、オフ	約3秒間の長押しにより 電源のオン、オフ
	 消去ボタン	デフォルト PgDn ドライバによりカスタマイズ可能 2回押すことにより消去	2回押すことにより消去
ペン	1番目の ボタン	ドライバによりカスタマイズ可能 デフォルト E	細くする
	2番目の ボタン	ドライバによりカスタマイズ可能 デフォルトの右マウス	太くする
リセット	タブレットが応答しない場合は「リセット」の穴にピンを3秒間 挿入してタブレットをリセットします。		

Graphics Tablet Driverソフト

※『Graphics Tablet』よくある質問(FAQ)は、P.14-15に記載しております。
うまくいかない場合は、ご参照ください。

Graphics Tabletインストール手順

T-Noteをパソコンに接続して利用するには、事前にパソコンに対して専用ドライバのインストールが必要です。

専用ドライバ : Graphics Tablet Driver
システム要件 : Windows7以上/Mac OS 10.14以上
接続タイプ : USB

下記サイトより、『Graphics Tablet Driver』をダウンロードします。

<https://mktrade.jp/support/>

※ご使用パソコンのOS(Windows/Mac)に適したドライバをダウンロードして下さい。

※インストール用ファイルは十分なウイルスチェックをした上で掲載しております。
ウイルス対策ソフトの種類や設定によってはダウンロード時に警告が出る場合がございます。

その場合には、ウイルス対策ソフトを一時停止または終了させてから、再度ダウンロードを行って
ください。ダウンロードした実行ファイルをあらためてスキャン願います。

※インストール後にパソコンの再起動が必要となります。
他に使用中のソフトなどを終了してから、インストールすることをおすすめします。

※T-Noteを接続するパソコンに、他メーカーのグラフィックタブレットのドライバがインストールされていないことを、事前にご確認下さい。

※他のタブレットドライバがインストールされている場合、動作不具合が生じる可能性があります。
その場合には、他のドライバを削除してから再度お試し下さい。

※ファイルを実行しようとする、「Windows によってPCが保護されました」と表示されたり、

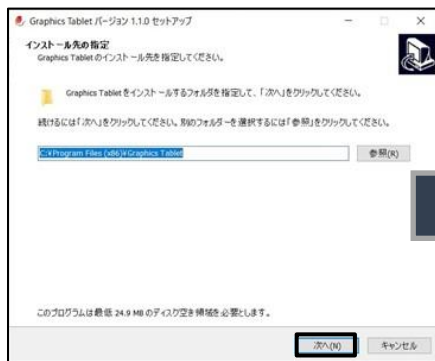
検査済みのドライバーなどでも「発行元」に「不明な発行元」と表示されることがあります。

「不明な発行元」と表示されても、安全性が確認できておりますので実行してください。

Graphics Tablet Driverソフト

Graphics Tabletインストール手順

■Windowsでのインストール



[次へ]をクリック



[次へ]をクリック



[インストール]をクリック



[次へ]をクリック



[完了]をクリック

ドライバのインストールが完了したら、パソコンを再起動します。
以上で、ドライバのインストールは完了です。

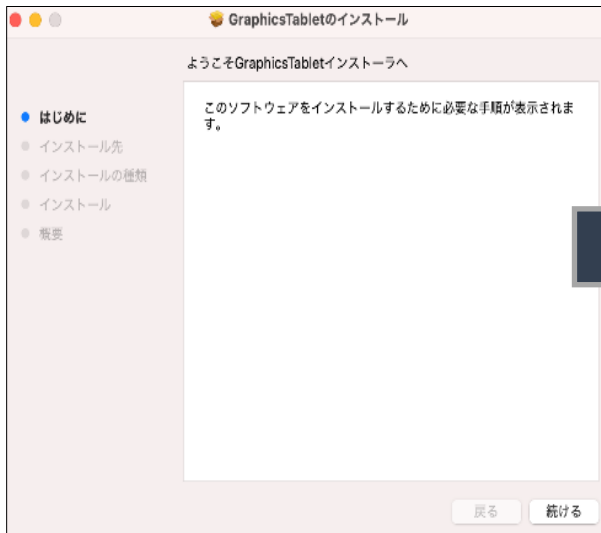
※バージョンにより、多少画面が異なります。

※インストール途中で、OSバージョンなどにより、「このデバイスドライバをインストールしますか？」のようなメッセージが出ますが、「インストール」をクリックして、続行します。

Graphics Tablet Driverソフト

Graphics Tabletインストール手順

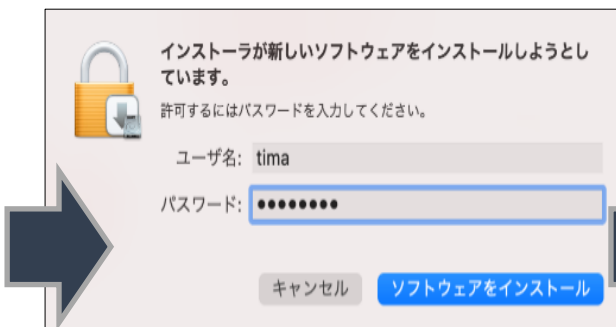
■ Macでのインストール



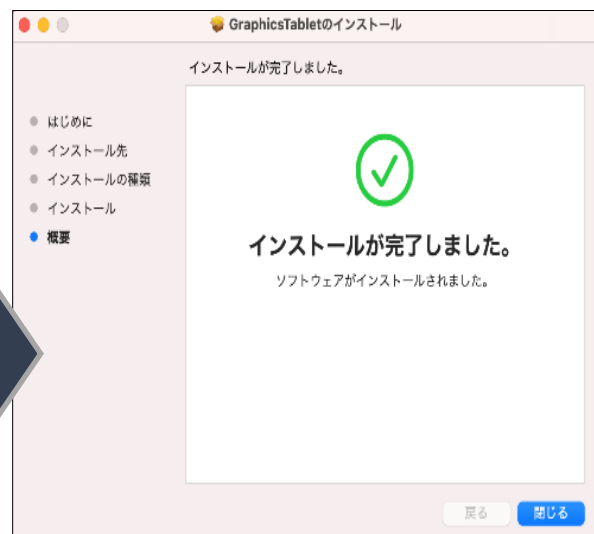
[続ける]をクリック



[インストール]をクリック



パスワードを入力し、
[ソフトウェアをインストール]をクリック



[閉じる]をクリック

ドライバのインストールが完了したら、パソコンを再起動します。
以上で、ドライバのインストールは完了です。

※デフォルトの手順に従ってドライバをインストールしてください。

インストール時の設定を変更しないでください。変更すると実行中に問題が発生します。

インストール中に、ファイアウォールによってブロックされることがあります。
数回[このプログラムソフトウェアをインストールする]を選択して、続行します。

Graphics Tablet Driverソフト

Graphics Tabletの起動

「Graphics Tablet Driver」をインストール後、デスクトップ等に表示される「Graphics Tablet」のアイコンをクリックして起動します。

■起動がうまくいかない場合

※パソコン環境によりデスクトップ上のショートカットが利かなくなることがあります。その場合、画面右下の「通知領域」から起動をお試しください。



■通知領域表示

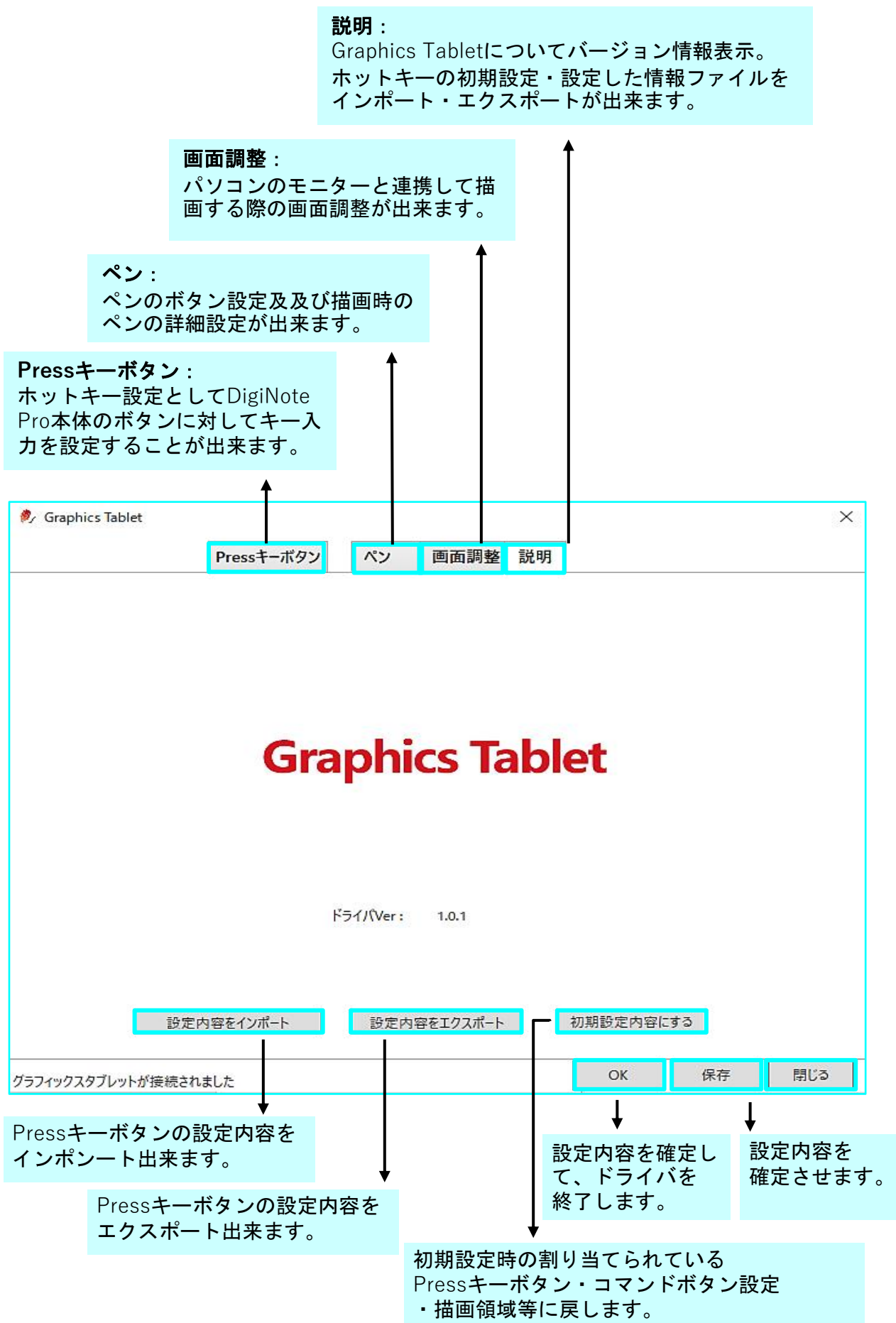
・ドライバを再起動します：コンピュータがプログラムを実行しすぎてドライバ応答が遅くなった場合、ドライバ再起動を試すことができます。

※見た目の変化はありません。

・ディスプレイ：Graphics Tablet画面を表示させます。

Graphics Tablet Driverソフト

[Press キーボタン]タブ画面

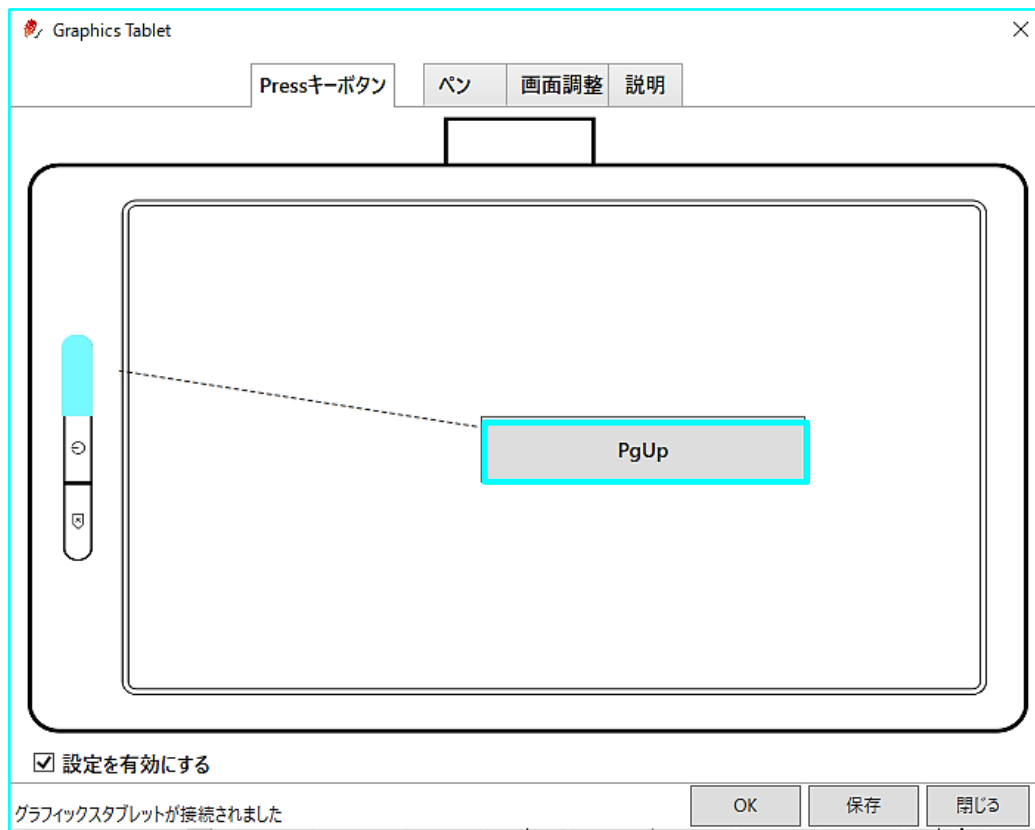


Graphics Tablet Driverソフト

[Press キーボタン]タブ画面

タブレットの「保存」ボタンを押すと画面上段に押したボタンの表示がされます。

※Graphics Tablet画面を最小化した状態で操作した場合に押したボタンの確認が出来ます。



[Ctrl] :
ボタンをクリックすると
割り当てられたPressキー
を設定確認できます。



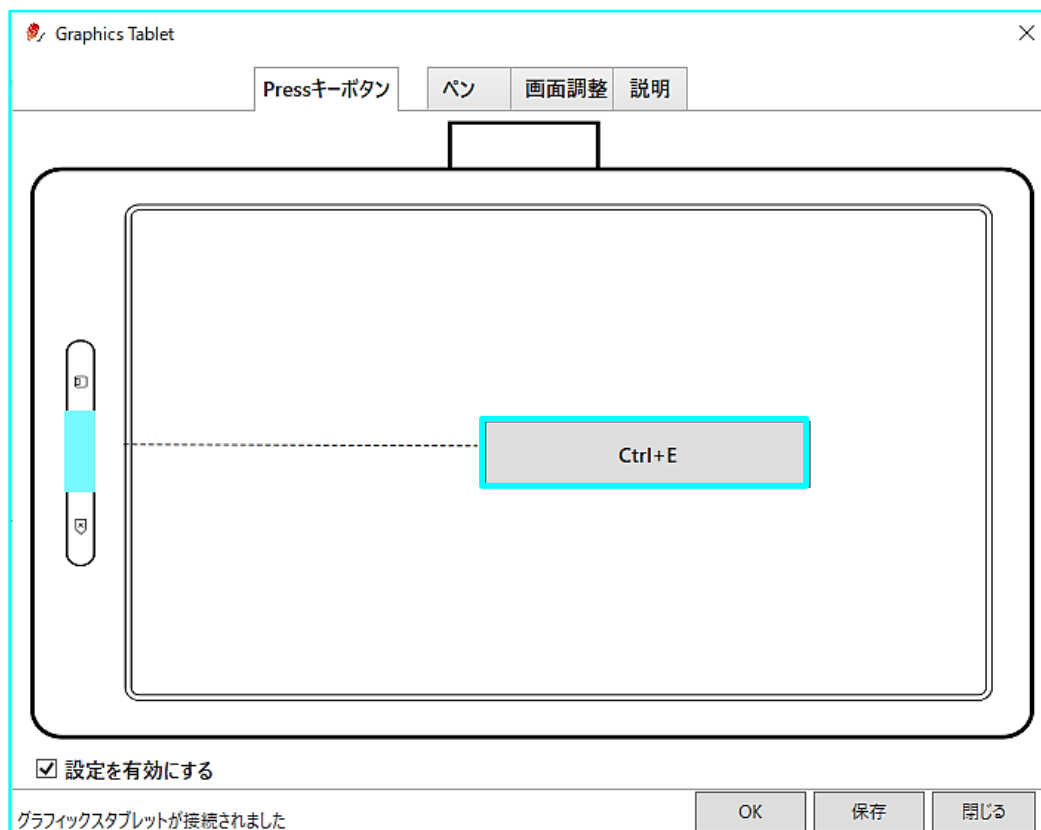
「」保存ボタンにショートカットキー設定方法：
ex:描き直したり1つ前の操作を再現する際に便利な「戻す」コマンドボタンとしてショートカットキー設定する場合

入力内容をクリア：
設定した内容を
消去して戻します。

- ① ☒ キーボードとの組み合わせキーにチェックをいれます。
- ② ☒ [Ctrl]にチェックを入れます。
- ③ 枠内の「Ctrl」に「Z」を押し「Ctrl+Z」と入力し[OK]ボタンを押します。
- ④ DigiNote Pro本体の「保存」ボタンが1つ手前の操作に戻るための「Ctrl+Z」の表記とショートカットキー設定が完了します。

Graphics Tablet Driverソフト

タブレットの「電源」ボタンを押すと画面上段に押したボタンの表示がされます。
※Graphics Tablet画面を最小化した状態で操作した場合に押したボタンの確認が出来ます。



[Tab] :
ボタンをクリックすると
割り当てられたPressキー
を設定確認できます。



「」電源ボタンにショートカットキー設定方法：
ex:作業中にデスクトップ表示に切り替える便利なコマンドボタンとして
ショートカットキー設定する場合。

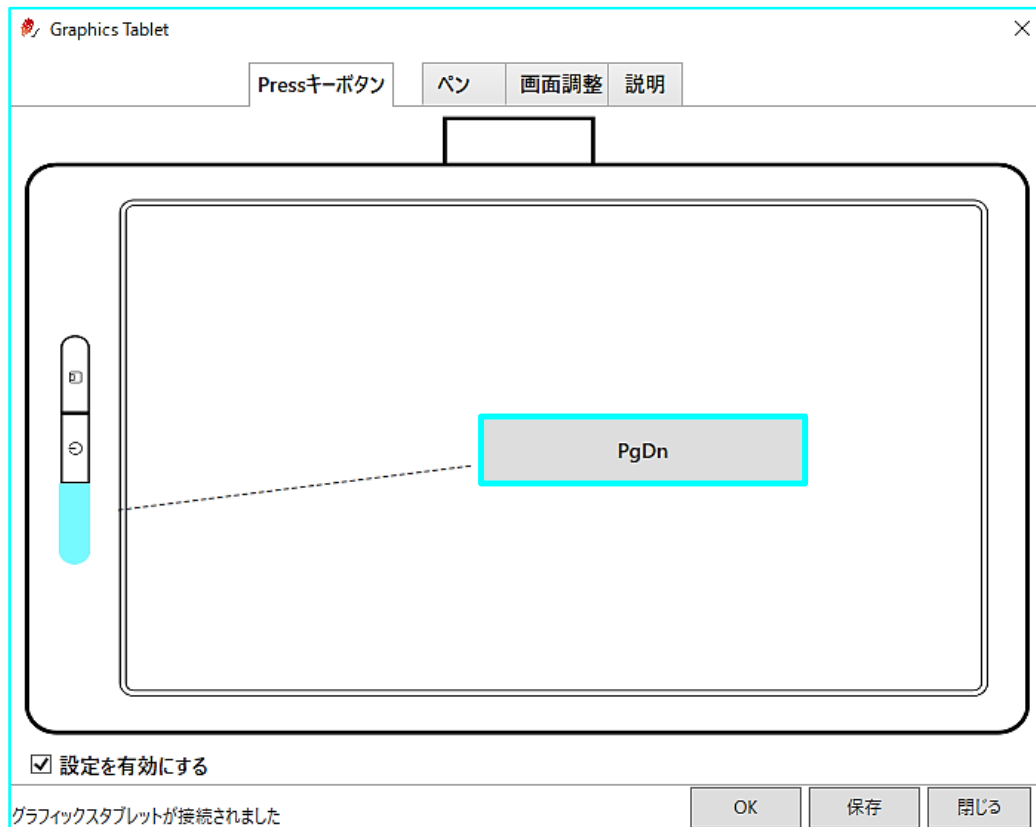
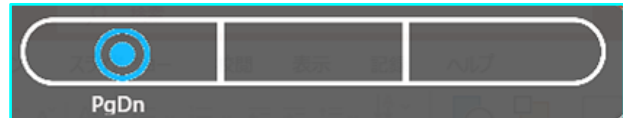
入力内容をクリア：
設定した内容を
消去して戻します。

- ① ☒ キーボードとの組み合わせキーにチェックをいれます。
- ② ☒ [win]にチェックを入れます。
- ③ 枠内の「win」に「D」を追記入力し[OK]ボタンを押します。
- ④ DigiNote Pro本体の「」ボタンを押すとデスクトップ画面に切替わり画面上部に「Tab+D」の表記が表示されます。

Graphics Tablet Driverソフト

タブレットの「×」ボタンを押すと画面上段に押したボタンの表示がされます。

※Graphics Tablet画面を最小化した状態で操作した場合に押したボタンの確認が出来ます。



[Alt] :
ボタンをクリックすると
割り当てられたPressキー
を設定確認できます。



「×」消去ボタンにショートカットキー設定方法：
ex:画面切替時に便利な「開いているウィンドウの一覧表示」コマンドボタンとしてショートカットキー設定する場合。

入力内容をクリア：
設定した内容を
消去して戻します。

- ① ☒ キーボードとの組み合わせキーにチェックをいれます。
- ② ☒ [Alt]にチェックを入れます。
- ③ 枠内の「Alt」に「Tab」を押し[OK]ボタンを押すとショートカットキー設定が完了します。
- ④ DigiNote Pro本体の「×」ボタンを押すと現在開いているウィンドウの一覧を表示され画面上段に「Alt+Tab」の表記が表示されます。

Graphics Tablet Driverソフト

[ペン]タブ画面

筆圧感度調整：
スライド時に目盛数値表示
※初期設定時、中心0位置

ペンの圧力調整確認：
筆圧感度調整で調整したペン圧力の
状況を確認出来ます。

※専用ペンをタブレット上で押し付けるとインジケーターが動き、押し込む強さを確認できます。

ペン機能： ✓によりオン・オフ

マウス機能： ✓によりオン・オフ

右ボタン：
ペンのボタンを押すとポップ操作のメニュー
を表示することが出来ます。

E： ※初期設定時は、E。

Window Inkワークスペース機能： ✓によりオン・オフ

Graphics Tablet Driverソフト

ホットキー設定

☐ キーボードとの組み合わせキー

☐ Ctrl ☐ Shift ☐ Alt ☐ Win

最大:18

☒ マウスボタン

☐ 左ボタン ☒ 右ボタン ☐ 前方にスクロール
☐ ダブルクリック ☐ 中央ボタン ☐ 後方にスクロール

☐ 切替えスイッチ

☐ ディスプレイスイッチ ☒ プラン切り替え機能

☐ シェルプログラム

プログラムパス

ペンのボタンをマウスボタン機能の右ボタンとして使用設定する場合にチェックをいれます。

キーボードとの組み合わせによる設定時には使用するボタンにチェックを入れる

入力内容をクリア：設定した内容を消去して戻します。

ホットキー設定

☒ キーボードとの組み合わせキー

☐ Ctrl ☐ Shift ☐ Alt ☐ Win

最大:18

☒ マウスボタン

☐ 左ボタン ☒ 右ボタン ☐ 前方にスクロール
☐ ダブルクリック ☐ 中央ボタン ☐ 後方にスクロール

☐ 切替えスイッチ

☐ ディスプレイスイッチ ☒ プラン切り替え機能

☐ シェルプログラム

プログラムパス

Graphics Tablet Driverソフト

[画面調整] タブ画面

Screen Map

- You can drag the screen area with a mouse.
- Control + Drag = Move area in X direction.
- Shift + Drag = Move area Y direction.
- Alt + Drag = Move area 80 pixels at a time.
- Use the "Set Area" to set the screen area to single monitor or full desktop.

スクリーン (Screen Map)

- マウスで画面領域をドラッグできます。
- Control + Drag : 領域をX方向に移動します。
- Shift + Drag : エリアY方向に移動します。
- Alt + Drag : 一度に80ピクセルの領域を移動します。
- Set Area : (設定領域) を使用して、画面領域をシングルモニターまたはフルデスクトップに設定します。

モニターサイズ表示 :

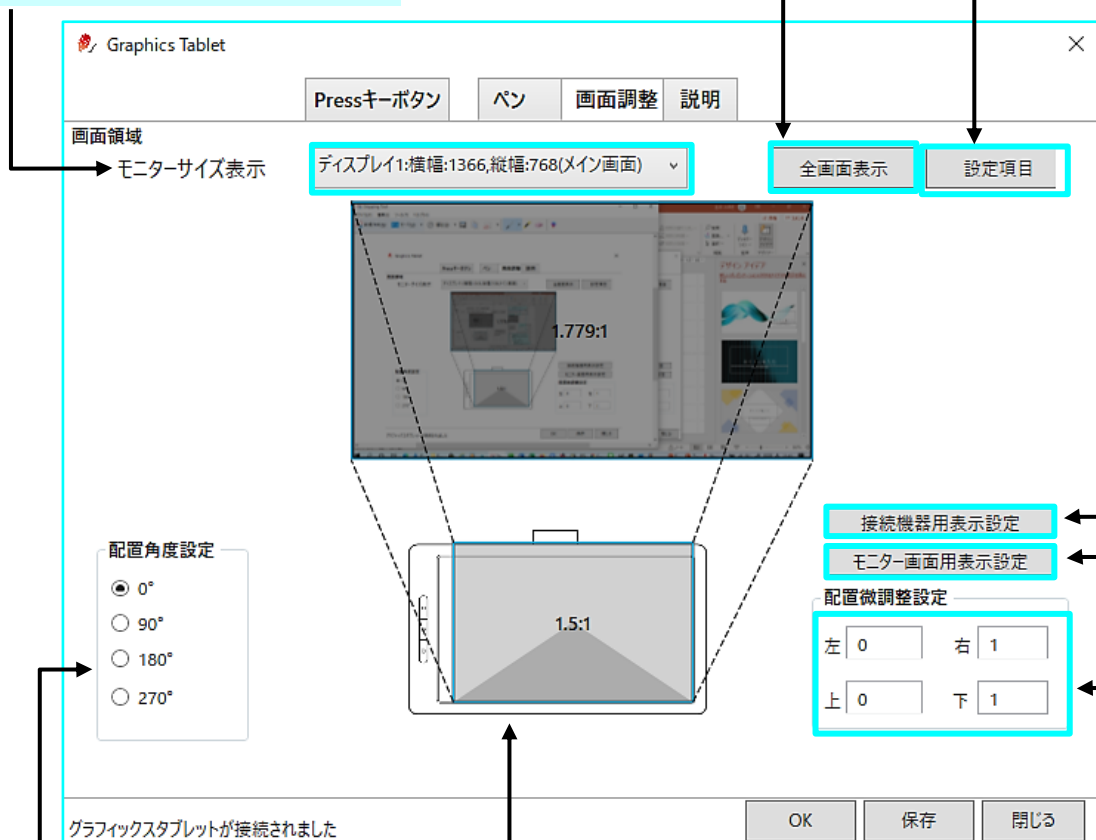
使用するモニター画面の縦横比を表示。

全画面表示 :

設定領域全体を表示。

設定項目 :

設定対象のモニターを切り替え。



配置角度設定 :

モニターに表示した際の配置角度設定。

※初期設定はモニターに対してタブレット本体が横置き表示。
※モニターを横置き、タブレット本体を縦置きの配置も設定可能

配置微調整設定 :

描画画面とモニターとの配置微調整設定。数値入力にて微調整及びカスタマイズが出来ます。

- ・ L→左側 ・ R→右側
- ・ UP→上側 ・ Down→下側

モニター画面用表示設定 :

使用するモニター画面に合わせて描画した場合の比率を表示設定します。

Screen Area :

使用するモニターサイズを自動で認識します。水色の枠自体をドラッグして作業範囲、領域を調整することが出来ます。

接続機器用表示設定 :

タブレット本体の描画画面に合わせた場合の比率を表示設定します。

『Graphics Tablet』 よくある質問（FAQ） -1-

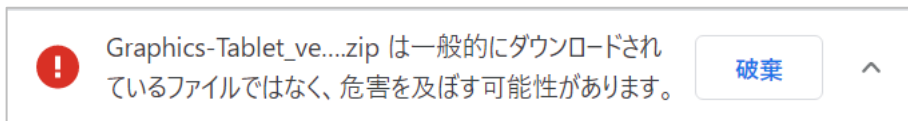
■ 『Graphics Tablet』 ドライバがダウンロード出来ない

1. ダウンロードができない

※ 『Graphics Tablet』 ドライバのインストール用ファイルは十分なウィルスチェックをした上で掲載しております。
ブラウザの種類やバージョンによって、ダウンロード時に警告メッセージが表示される場合があります。

下記の場合には、[継続]をクリックして、ダウンロードを進めてください。

（例）ブラウザ『Chrome』での警告メッセージ



2. ダウンロードする時に削除される

※ 『Graphics Tablet』 ドライバのインストール用ファイルは十分なウィルスチェックをした上で掲載しております。

- (1)ウィルスソフトによって削除された場合には、誤検出の可能性がございますので、ホワイトリスト登録をお願いいたします。
ウィルスソフトや定義ファイルによって都度判別が変わってしまう場合があります。
- (2)または、一時的にウィルス検知をOFFにしてお試しください。
- (3)念のため『Graphics Tablet』 ドライバのインストール前に[.exe]ファイルを個別にスキャンを実施ください。

■ 『Graphics Tablet』 ドライバがインストール出来ない

※ 『Graphics Tablet』 ドライバのインストール用ファイルは十分なウィルスチェックをした上で掲載しております。

【Windows/Mac】

- ・ウィルスソフトによってインストールできない場合には、一時的にウィルス検知をOFFにしてお試しください。

【Macの場合】

- ・「Graphics Tablet」インストール時に「開発元が未確認のため開けません」と警告が表示される。

Appleに登録されていない開発元の場合に、Mac OSのバージョンによっては表示されてしまいます。
Apple公式サイトでも案内されている事案となります。次のサイトを参照の上、お試しください。

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/mac-help/mh40616/mac>

<https://www.too.com/support/faq/mac/23481.html>

こちらは有名企業様でも案内されているような症状となり、現時点では避けられない状況です。

https://support.brother.co.jp/j/b/sp/faqend.aspx?c=jp&lang=ja&prod=hls7000dn&faqid=faq00012446_000

<https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s19705.htm>

<https://success.trendmicro.com/jp/solution/1313838>

※ 『Graphics Tablet』 ドライバのインストール用ファイルは十分なウィルスチェックをした上で掲載しております。

『Graphics Tablet』 よくある質問（FAQ） -2-

■ 『Graphics Tablet』 が起動出来ない

（ご注意）

Graphics Tabletは、[画面調整]、[筆圧調整]を行う時のみ起動が必要です。
通常T-Noteを接続する際には、Graphics Tabletがインストールされていれば、起動の必要はございません。

(1) ショートカットから起動出来ない

※パソコン環境によってデスクトップ上のショートカットが利かない場合があります。

- ・ タスクバー右端の通知領域から『Graphics Tablet』のアイコンを右クリックし「ディスプレイ」を選択して起動してください。



1. Windows画面右下のタスクバーにアイコンが表示されていない場合には、この赤枠部分をクリックします。

(2) 「Graphics Tablet」が応答しない

- ・ 「Graphics Tablet」をいったん「閉じて」ください。
- ・ タスクバー右端の通知領域から『Graphics Tablet』のアイコンを右クリックし「ドライバを再起動します」を選択してください。
※システム内での反応のため、見た目に変化はありません。
- ・ その後、タスクバー右端の通知領域から『Graphics Tablet』のアイコンを右クリックし「ディスプレイ」を選択して起動されるかご確認ください。

■ PCとT-Noteが接続されない

- 1) T-Noteの電源ON(緑LED点灯を確認)します。
 - 2) 付属のUSBケーブルで、T-Noteとパソコンを接続します。
- ⇒この状態で「切断されました」となる場合、もう一度電源ボタンを押してみてください。

※T-Noteをパソコンと接続後、対応ソフト（ペイント、Word、Excel、プレビューなど）の手書き機能と同期します。

※あくまで「パソコンソフトの手書き機能」に対応するものです。

※Graphics Tabletは、[画面調整]、[筆圧調整]を行う時のみ起動が必要です。

通常T-Noteを接続する際には、Graphics Tabletがインストールされていれば、起動の必要はございません。